

総務委員会

【議案第87号】 令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第8号)

マイナンバーカード予約交付管理システムとは？

説明 現在、マイナンバーカードの受取予約は、電話により行っているが、このシステムを導入することにより、市民がインターネット予約入力サイトで、受付空き時間の確認や、夜間・休日においても受取予約の申込を行うことができるようになる。

問 高齢者等インターネットを利用できない人への対応は。

答 電話によるマイナンバーカード受取予約は、今までどおり継続する。会社勤めなどにより、日中、電話で予約することが困難であった方々が、インターネットで夜間や休日においても受取予約の申込みを行うことができるようになる。

問 このシステムの導入により、窓口におけるマイナンバーカード受け取りのスピードアップは図られるのか。

答 今回のシステム導入は、急速なマイナンバーカード交付事務量の増加に対応するため、全額国の補助により行うもの。その中で、会計年度任用職員を1人増員して1日の受付枠を増やす予定であり、今までよりスムーズに受付業務を行うことができるようになると考えている。



マイナンバーカード普及につながるか

産業建設委員会

【議案第87号】 令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第8号)

公共施設の計画的な維持管理は？

問 ふれあいみんなの館・さばえの空調設備の修繕とのことだが、耐用年数を過ぎた設備を修繕し続けるよりも、更新を考えるべきでは。

答 設備更新が必要だと考えてはいるが、現在の全館集中管理型での更新費用は、非常に高額となるため、各部屋に単独で設置する方式に変更することで費用を抑制できないか検討している。

問 市は、公共施設の長期的な維持管理計画を立てている。他の施設でも修繕や設備更新が必要であろうから、総合的な視点で設備の修繕・更新も考え、計画的な予算措置をすべきと考えるがどうか。

答 一時期に多額の費用が集中することのないよう、予算の平準化なども考えながら、適切に施設管理を行いたい。

【議案第99号】 鯖江市環境教育支援センターにおける指定管理者の指定について

環境教育支援センターの指定管理業務は？

説明 選定委員会で、市民への環境教育能力と、過去の指定管理の実績、そして、市も推進するSDGsの取組が高く評価された特定非営利活動法人エコプラザさばえを指定する。

問 地球環境がより一層大きな問題とされ、全市民を挙げて環境問題に取り組みなくてはならないという現状において、環境教育支援センターで行われている環境教育の推進と環境保全活動を、もっと大きな枠組みで取り組む必要があると考えるがどうか。

答 環境保護・保全の意識を、市民の中から湧きあがらせること、すなわち「環境市民」の育て上げが重要だと捉えており、市役所だけではなく、指定管理者と協調しながら、環境意識の醸成に取り組んでいる。今後も、指定管理者と話し合いながら、もっと大きな視点で環境を捉え、効果的な事業展開を検討したい。